

令和4年度

市町村職員研修案内

公益財団法人 群馬県建設技術センター

群馬県前橋市大渡町1丁目10-7

(群馬県公社総合ビル7階)

TEL 027-251-6893

# 1 長期研修生の研修内容

市町村職員長期研修要綱に基づき、群馬県建設技術センターが県内市町村職員を対象に実施する長期研修は、原則として以下のカリキュラムとする。

## 1-1 専門技術の習得のための実務研修

各市町村が施工を予定している工事（道路・河川・災害復旧など）を研修テーマとして計画立案から調査、測量、土質調査、設計積算までの実務研修を行う。

その際、当センター職員が計画の立案、詳細設計、CAD操作、設計積算等に関する技術指導を行う。なお、専門用語などが未習得の場合は、用語の習得から指導を行う。

## 1-2 基礎知識の習得のための研修

### (1) 建設技術者研修への参加

- ① 設計積算研修
- ② CAD操作研修
- ③ 一般土木行政事務の基礎研修
- ④ 工事検査の基礎、品質管理の実務研修
- ⑤ 土木構造物設計研修
- ⑥ 事業計画設計研修

### (2) 現場体験研修への参加

- ① 技術センター材料試験課で行う材料試験体験研修
- ② 技術センター管理の現場監督研修

### (3) 特別企画研修への参加

- ① 土木学会、地盤工学会、各大学主催の講習会への参加

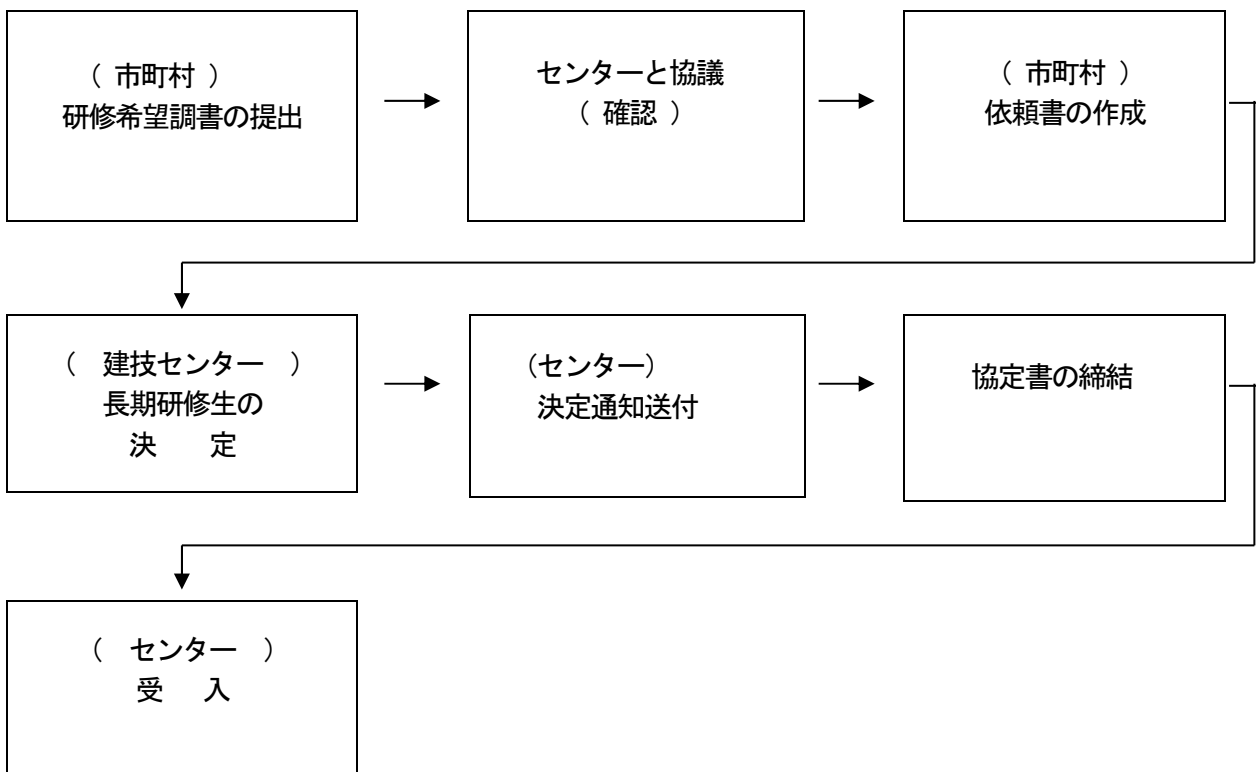
### (4) 資格取得に向けた教育・支援

- ① 2級土木施工管理技士の資格取得に向けた教育

### 1-3 研修実施計画

当研修は別紙「令和4年度 市町村職員長期研修実施計画」に記載の年間スケジュールに基づき行う。

## 2 申請の手順



## 3 諸条件等

### 3-1 実務研修職員の選考基準

研修を受ける積極的な意志を持ち、勤務成績及び健康の良好な者。

### 3-2 派遣期間

期間は原則として12ヶ月間とする。但し、必要と認める場合は、理事長と当該市町村長と協議のうえ、期間の変更ができる。

### 3-3 身分

研修期間中は当該市町村の身分を有したまま、建設技術センター就業規則の一部適用を受け、センターの指揮監督下において研修業務に従事するものとする。

令和 年 月 日

公益財団法人  
群馬県建設技術センター理事長  
岩下 勝則 様

市町村名  
代表者名

### 市町村職員研修希望調書

貴センターの「公益財団法人群馬県建設技術センターにおける市町村職員研修要綱」により、下記のとおり当市・町・村職員の参加を希望します。

#### 記

1	研修を必要とする理由	
2	現在の所属部課及び職名	(所属名) (職名)
3	年齢及び職務経験年数	(年齢) (経験年数)
4	研修希望期間	令和 年 月 日～令和 年 月 日まで
5	その他希望事項	

令和 年 月 日

公益財団法人  
群馬県建設技術センター  
理事長 岩下 勝則 様

市町村名  
代表者名

### 市町村職員研修依頼書

貴センターの「公益財団法人群馬県建設技術センターにおける市町村職員研修要綱」により、下記のとおり当市・町・村職員の参加を依頼します。

#### 記

1	職 ・ 氏名	(職名) (氏名)
2	現在の所属部課	(所属名) (係名)
3	生年月日 (満年齢)	年 月 日生まれ ( 歳)
4	現住所及び 通勤方法	(現住所) (通勤方法)
5	最終卒業学校 同卒業 (修了) 年月	学 (校) 学部学科 ( 年制) 卒業・修了 年 月
6	職務経験	年 月 日～ 年 月 日 ( 事務)
		年 月 日～ 年 月 日 ( 事務)
		年 月 日～ 年 月 日 ( 事務)
		年 月 日～ 年 月 日 ( 事務)
		年 月 日～ 年 月 日 ( 事務)
7	研修期間	令和 年 月 日～令和 年 月 日まで
8	研修を必要とする理由	
9	その他必要事項	

令和 年 月 日

市町村長 様

公益財団法人 群馬県建設技術センター  
理事長 岩下 勝則

### 市町村研修生決定通知書

令和 年 月 日付け 第 号 で依頼のあった市町村職員研修生については、下記のとおり決定したので、群馬県建設技術センターの市町村職員研修要綱第4条の規程に基づき通知します。

なお、別添協定書に記名押印の上、1通を送付してください。

#### 記

1	氏 名	
2	所属部課及び職名	(所属名) (職 名)
3	研 修 期 間	令和 年 月 日～令和 年 月 日まで
4	その他希望事項	

(添付書類) 協定書 2通

令和 年 月 日

市町村長 様

公益財団法人 群馬県建設技術センター  
理事長 岩下 勝則

市町村職員研修生の研修状況通知書 ( 月分)

下記職員の研修状況は下記のとおりです。

記

1 サービスの状況

氏名	出勤	休暇		欠勤	遅刻	早退	職免	出張	摘要
		年次 休暇	その 他						

2 研修の状況

3 その他特記すべき事項

## 協 定 書

〇〇市町村（以下「甲」という。）から公益財団法人 群馬県建設技術センター（以下「乙」という。）に参加させる長期研修生の身分取り扱いについては、この協定によるものとする。

第 1 甲が乙に参加させる長期研修生の職及び氏名は、次のとおりとする。

（職）                                  （氏名）

第 2 甲が長期研修生を参加させる期間は、次のとおりとする。ただし、甲乙双方協議のうえ、その期間を延長し、又は短縮することができる。

令和 年 月 日 から 令和 年 月 日まで                  ヶ月間

第 3 長期研修生の身分、給与取り扱い等に関しては、「市町村職員長期研修要綱」の定めるところによるものとする。

第 4 その他長期研修生に関して必要な事項は、甲乙双方が協議して定めるものとする。

以上の協定を証するため、本書 2 通を作成し、記名押印のうえ甲乙各 1 通を保管するものとする。

令和 年 月 日

甲 〇〇市町村長

乙 公益財団法人 群馬県建設技術センター  
理 事 長 岩 下 勝 則